



2025～2026

沼田ロータリークラブ会報

よいことのために手を取りあおう
UNITE FOR GOOD

2025～2026年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 塩浦敬之 幹事 小倉 仁 会報編集 高橋圭介
例会場 ホテル ペラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

第3244回 例会報告

2025年7月15日

記録 高橋圭介

例 会 予 告

7/29	新入会員卓話 北島梢太君
8/5・12	取消日

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2025年7月29日発行 No.4

ク ラ ブ フ ォ ー ラ ム II

例 会 報 告

■司 会 吉野 登SAA出席委員長

■ソング 我等の生業 須田千秋さん

会長の時間 塩浦敬之会長

今日15日は1993年に55歳で亡くなった父の誕生日で、父がお世話になった当クラブで32年後に会長でこの場にいることは考え深いものがあります。

先週沼田中央RCへ幹事と表敬訪問して最初に手を取り合うクラブを伝え地域に良いことを慢心しようと伝えました。

今年度は台湾で世界大会があり、世界で良いことをするため台湾の紅茶の父と言われている利根町出身「新井耕吉郎」氏が中部の南投県にある最大湖「日月潭」で指導していたことが縁で沼田市と交流があります。近くにロータリークラブがあるか調べたら日月潭RCがあることがわかりました。同クラブに当クラブのことを伝えたところ返信が来て台湾に来たら会いたいとのこと。国際大会前に幹事らと伺いたいと思います。まずは調査することでご了解願います。

幹事報告 小倉 仁幹事

◎前期会費引落としの件

7月26日

◎地区役員

・横山公一君 ガバナー諮問委員他

- ・保坂充勇君 ガバナー諮問委員他
- ・水石清治君 ポリオプラス委員長
- ・津久井功君 ラーニング・管理運営委員
- ・西田俊太郎君 米山記念奨学副委員長
- ・木下康彦君 RLI推進委員
- ・関 真一君 ロータリーの友地区委員長

◎台湾日月潭RCの調査について

台湾紅茶の生みの父「新井耕吉」(利根町出身)が台湾統治時代農業技術指導者として努力された縁で沼田市とも現在交流が始まっています。手を取り合える可能性があるか調査したいと思います。今後どうするかについては理事会等に図ってまいりたいと思います。

委員会報告

◎SAA出席委員会 田辺祐己委員

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
76名	32名	1 名	51.30 %

・7月1日 71.10% ・8日 48.70%

◎ニコニコ委員会 小島隆一委員長

・戸部聖之君 お弁当注文ありがとうございました。心を込めてスタッフ一同用意させていただきました。地域の皆様に喜んでいただける施設づくりを目指し努力。当施設にもご来場下さい。

・ニコニコ一週間 台風の影響で足下の悪い中出席ありがとうございます。

塩浦敬之君	小倉 仁君	浅沼美香さん
天野純一君	飯島千明君	阿佐美卓巳君
押川幸男君	木下康彦君	小島隆一君
鈴木英俊君	高橋圭介君	須田千秋さん
武田 寛君	田代経量君	須田羊子さん
津久井功君	南雲達也君	千吉良徳人君
福田真盛君	保坂充勇君	西田俊太郎君
吉野 登君	山田龍之介君	

◎財団BOX IN 押川幸男委員長

塩浦敬之君	小倉 仁君	浅沼美香さん
天野純一君	飯島千明君	阿佐美卓巳君
押川幸男君	春日政志君	木下康彦君
桑原 滋君	小島隆一君	須田千秋さん
高橋圭介君	武田 寛君	須田羊子さん
田代経量君	津久井功君	戸部聖之君
南雲達也君	福田真盛君	西田俊太郎君
保坂充勇君	松野正一君	水石清治君
宮澤孝幸君	吉野 登君	割田一敏君

◎情報史料分類選考委員会 飯島千明委員

7月号友の紹介。毎号あるRI会長メッセージは事情によりありませんが「ロータリーとは」が大きくありますので新会員の方は世界と日本のロータリーがわかりますので押さえてください。「ガバナーの横顔」で今年度の各地区ガバナーが紹介され、当地区の竹中ガバナーが紹介されていますのでお読みください。RI理事会、財団管理委員会、米山記念奨学会、ロータリー文庫が紹介されています。文庫はロータリーの図書館で関連書籍があり、クラブのID、パスワードで入れますので調べ毎があれば入ってみてはいかがでしょうか。今月は「母子の健康月間」で「月経のタブーを越えて」が特集されています。ロータリーアットワークでは、各クラブや地区の趣味などの同好会活動が紹介されています。

クラブフォーラム

研修特別委員会

委員長 桑原 滋 副委員長 南雲達也
 委員 河合一茂・清野啓介・星野貴昭
 松野正一・水石清治・宮澤孝幸
 割田 一敏

【主旨】

ロータリアンの基本姿勢は「ひとりで学び、出て奉仕せよ」です。会員が例会において多くの会員と交流し、親睦を深め、地域・世界へ出て奉仕活動ができる人材育成の研修会を実施。

【内容】

- 1.新入会員と入会3年以内の会員の研修を例会で全員に実施。（夜間例会）
- 2.例会においてパスト会長の卓話を実施。（年6回程度）
- 3.卓話の日の夜、パスト会長と委員会メンバーを囲んで入会3年未満の会員と居酒屋道場を開催しロータリーへの理解を深める。（年6回）

公共イメージ委員会

委員長 高橋圭介 副委員長 佐々木雅紀
 委員 北島梢太・土谷裕樹

【主旨】

広報活動を通じて地域や他クラブなど、多くの方々に当クラブの活動状況を理解して頂けるようスムーズな情報発信をして行くと共に、楽しめるクラブ会報の制作を行う。

【内容】

- 1.ホームページの更新
- 2.クラブ会報の制作
- 3.地元紙や記者クラブへの取材依頼及び記事の提供
- 4.マイロータリーの100%登録

国際奉仕委員会

委員長 三浦敬二 副委員長 持谷明宏
委員 久保英弘・斎藤正典・関 真一
田代経量・千吉良徳人・津久井功
永井彰一

【主旨】

国際交流の再活発化、奉仕事業を通じ、世界平和や国際親善を推進する

【内容】

1. フィリピン・サーキットマカティ-RCとの交流及び支援継続。昨年度に引き続き、SDGsの理念に基づいた教育・コミュニケーション・情報提供への支援を行います。
2. 国際大会 台北 6月13日～6月17日
世界各地から集まった人々が、世界や地域が抱える課題への解決策について考え、仲間とのつながりを深め、視野を広げます。
3. ミャンマー大地震に対する支援

ローターアクト委員会

委員長 木下康彦 副委員長 金井正樹
委員 桑原 滋・須田千秋・林 正史
星野 洋人・山宮 敏夫

【主旨】

目的は、青年男女が個々の能力の開発にあたって役立つ知識や技能を高め、地域社会における、物質的、社会的なニーズに取り組む。親睦と奉仕活動を通じて、より良い信頼関係を推進するための機会を提供する。

ローターアクト活動の全面的な支援及び協力を行い、地域リーダーの育成に貢献したい。

【内容】

1. ローターアクト会員の増強
2. ロータリークラブとローターアクトクラブ
両会員の友好を深める
3. ローターアクトクラブ会務運営の適正化の

支援

4. ライラ研修の推進
5. 沼田ロータリーカップ勉強版の開催
6. SHIN沼田学舎の研修会支援

インターアクト委員会

委員会 千吉良徳人 副委員長 原澤史浩
委員 押川幸男・桑原敏彦・林美津樹
福田真盛・村山高広・綿貫利彦

【主旨】

利根商業高校インターアクトクラブと連携をとり、地区行事への参加や地域奉仕活動、海外のインターアクターとの交流活動等の支援を行い、青少年のエンパワメントを後押しする。また、インターアクターとの交流を通じて、当クラブの認知度を高め、クラブにより一層の活力がもたらされていくよう活動する。さらに、インターアクト活動の紹介を例会で行い、活動の認識定着も行っていく。

【内容】

1. インターアクト年次大会 7月19日開催
2. RYLA研修会ほか地区行事参加への支援
3. インターアクト国際交流支援
4. インターアクト活動の紹介(卓話など)

ロータリー財団委員会

委員長 押川幸男 副委員長 須田羊子
委員 櫛渕洋介・小菅茂雄・小林正典
鈴木 英俊・武田 寛・平井秀明
水石 清治

【主旨】

「世界でよいことをしよう」ロータリー財団は世界で活動しています。ロータリー財団の目的は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団が、国際社

会への奉仕活動の充実のためにも、会員の寄付が大変重要になる。この旨をご理解いただき会員の皆様のご協力をお願いします。

【内容】

- 1.財団寄付目標 年次寄付 一人150ドル
ポリオ・プラス 一人30ドル
- 2.マルチプル・ポール・ハリス・フェローの推進
- 3.財団の友の推進
- 4.ベネファクターの理解と推進
- 5.財団ボックスへの寄付推進及び氏名の公表
- 6.財団ボックス寄付優秀者を表彰
- 7.ロータリー財団月間の11月にポリオ・プラス寄付を推進する
- 8.新会員入会の際に寄付をお願いする
- 9.財団寄付の使途等について周知を図り、財団について理解を得る。

米山記念奨学委員会

委員長 阿左見卓巳 副委員長 金井俊介
委員 久保郁弥・小暮正人・津久井功
西田俊太郎

【主旨】

米山記念奨学事業は、全国34地区あるロータリークラブの合同奉仕事業であり、ロータリアンからの寄付金を財源として、各地の教育機関に在籍している優秀な外国人留学生に対して奨学金を支給し日本での生活、勉学、研究等の支援をしている。

この奉仕事業により米山記念奨学生が、ロータリー運動の良き理解者となり、将来国際社会において様々な分野で活躍し、留学生の母国と日本の友好関係においてもより良い関係《両国の親善、平和の架け橋》を構築してもらえるよう人材の育成を図る。

【内容】

- 1.米山記念奨学事業の目的や必要性を多くのロータリアンに理解していただく努力をす

る。

- 2.新入会員には、この事業を詳しく説明し、理解をしていただき米山功労者を勧める。
- 3.寄付目標を一人16,000円とする。（普通寄付3,000円を含む）
- 4.米山月間（10月）には、奨学生又は地区委員等に卓話を依頼。当事業の理解を深める。
- 5.受け入れ奨学生が月に一度の例会出席義務を果たせるようフォローするとともに奨学金のスムーズな受渡を行う。

長期戦略特別委員会

委員長 西田俊太郎 副委員長 星野貴昭
委員 天野純一・飯島千明・春日政志
桑原 滋・小菅茂雄・関 真一
武田 寛・津久井功・戸部聖之
深津卓也・保坂充勇・横山公一

【主旨】

会員が望むクラブ像を明確にし、それに向かってクラブの活動を長期に推進することにより、クラブがより元気に、より明るくなることを目的とする。

【クラブの長期目標】

「全会員の居場所づくりから、学んで良質な奉仕へ、そして夢を語りあえる仲間づくりへ」

【内容】

当委員会が設置されてから7年が経過したが、長期的視点から再度当クラブの活動状況を把握し、クラブの未来像を『長期における夢と希望の計画』として新たに考案したい。また、現時点での改善点があればその対策を検討し、次年度に施してもらう。

地域へ感謝をし、未来につながる奉仕活動を検討する。その他、会員からの要望事項があれば、検討を行う。